


プロフィール

<p>■ 氏名 多賀俊二 (タガシュンジ)</p> <p>■ 現職 草の根金融研究所「くさの一ね」代表、中小企業診断士、准認定ファンドレイザー、貸金業務取扱主任者 一般社団法人ソーシャルビジネス・コンサルタントグループ 代表理事 全国NPOバンク連絡会 常任理事、事務局 特定非営利活動法人 アジア太平洋資料センター 監事 特定非営利活動法人 こがねい市民発電 監事</p>	
<p>■ 学位 ファイナンス修士 (早稲田大学)</p>	
<p>■ 学歴 2017年 早稲田大学大学院ファイナンス研究科 専門職学位課程修了 1997年 京都大学法学部 卒業 1984年 広島大学附属高等学校 卒業</p>	
<p>■ 職歴 2016年 草の根金融研究所「くさの一ね」を、個人事業主として開業 2016年 一般社団法人 全国労働金庫協会 退職 1991年 社団法人(当時) 全国労働金庫協会 入職</p>	
<p>■ 委員歴 なし</p>	
<p>■ 受賞 なし</p>	
<p>■ 執筆</p> <ul style="list-style-type: none">「地域のエネルギーミックス 市民発電事業の進め方」(同友館刊「地方創生とエネルギーミックス エコシティ、スマートシティの活用事例」(2016年7月、波形克彦・小林勇治編著)第5章)「コミュニティ投資、クラウドファンディング」(社会的責任投資フォーラム(現日本サステナブル投資フォーラム)刊「サステナブル投資年報2015」(2016年4月)第4章第2節)「NPOバンクは『受け皿』足りうるか」(金融財政事情研究会刊「金融財政事情」2010年6月21日号掲載)	
<p>■ 講演・口頭発表等</p> <ul style="list-style-type: none">「NPOの資金の現状」(2016年11月26日、みやぎNPOプラザ(仙台市宮城野区榴ヶ岡)、宮城県(みやぎNPOプラザ)主催「みやぎNPOプラザ開館15周年フォーラム『市民社会への創造～未来を拓くNPOであるために』」パネリスト)「日本におけるソーシャルファイナンス手法」(2016年7月23日、コンフォートタワーズ・イースト棟(東京都江東区東雲)、日本公共政策研究機構主催「第2回ソーシャル・ファイナンス研究	

会)」

- ・ 「疑似私募債を活かし成長する方法 ～データから読み解く活用のポイント」(2015年2月14日、国際ファッションセンター(東京都墨田区横網)、日本ファンドレイジング協会主催「ファンドレイジング・日本2015」)

■ 所属学協会 等

- ・ 日本協同組合学会 会員(元常任理事、編集委員長)
- ・ 日本NPO学会 会員